奈良フードフェスティバル C'festa 2023 ご提案書

【事務局・問い合わせ先】奈良フードフェスティバル事務局 （株式会社エヌ・アイ・プランニング内） 担当： 椿野 唯仁（ツバキノ ユイト）
TEL 0743-73-8877 FAX 0743-73-7781 E-mail：y-tsubakino@niplanning.jp

1.　開催趣旨

たべる、めぐる、奈良。

今年で15年目を迎える奈良フードフェスティバル「シェフェスタ」は、奈良県産食材の魅力をより多くの人に知ってもらうことを目的に、奈良フードフェスティバル実行委員会と奈良県が共同開催している県内最大級の食のイベントです。グルメイベントとして日本で初めて、地元食材の使用をレギュレーションに組み込むなど、「食で地域を元気にするプロジェクト」のパイオニアとして、関西圏、全国から認知されるイベントになりました。コロナ明けの昨年度は、約12.6万人にお越しいただきましたが、**今年度は、インバウンド向けのイベント展開に留まらず、食で巡る「奈良」と題して、地元を訪れるプランを組み込みます。2025年関西万博、未来の地域経済発展に寄与する活動を展開いたします。**

奈良フードフェスティバル実行委員会

実行委員長
門上武司
食の評論家。フードコラムニスト。料理雑誌『あまから手帖』編集顧問を務め、執筆・編集業務を中心に幅広い分野で活躍。2009年より奈良フードフェスティバル委員長を務める。

副委員長
石村由起子
「くるみの木」
オーナー

委員
黒田久一
フルックスグループ
代表取締役社長
社団法人
日本惣菜協会副会長

委員
大掛達也
フリーライター
エディター

副委員長
ディレクター
鐵東敦史
株式会社エヌ・
アイ・プランニ
ング
代表取締役

委員
稲次知己
トラットリア・ピアノ
オーナーシェフ

事務局長
椿野 唯仁
株式会社エヌ・ア
イ・プランニング
タウン情報ぱーぷ
る　編集長

2.　開催概要

名称：奈良フードフェスティバル
　　C’festa （シェフェスタ）

会場：奈良公園　登大路園地内
　　（奈良県奈良市登大路町）

期間：10月7日（土）～10月15日（日）
　　9日間開催（うち土日祝5日間）

時間：10:00～17:00

主催：奈良フードフェスティバル実行委員会
共催：奈良県

交通アクセスが非常に良く、奈良県内だけではなく、
日本全国、また海外からも多くの観光客が訪れます。
正倉院展と同時期開催のため2022年度は約12.6万人に
お越しいただくなど、多くの集客に成功してきました。

3.　メインコンテンツ

シェフズキッチン

毎日開催

出演シェフ：9組（1組/日）
料金：3,000円～4,000円

奈良県内外の有名シェフによる、奈良県産食材を使ったお料理を楽しんでいただく、シェフェスタのメインコンテンツ。厨房さながらの大型キッチンカーをご用意し、美味しい料理を振る舞っていただきます。

本年度は県内人気シェフが日替わりで登場。

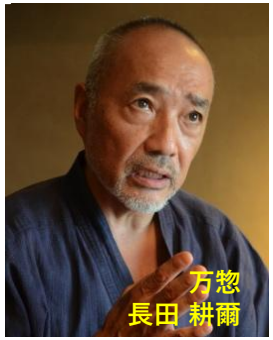
「オール奈良」で、奈良の食を盛り上げます。

2022年度出演者一覧

10/29	魚銀 × 心根
10/30	𡚬つね
10/31	ヒルトップ × La Terrasse × La Terrasse irisee
11/ 1	オーベルジュ・ド・ぷれざんす桜井
11/ 2	中國菜 奈良町 枸杞 × Da Terra
11/ 3	NIPPONIA 田原本 マルト醤油
11/ 4	鮨かわしま
11/ 5	ホテル 奈良さくらいの郷　× sankara hotel&spa
11/ 6	communico

4.　メインコンテンツ

シェフズキッチン　過去出演の料理人



5. その他コンテンツ紹介

奈良の食が一堂に会する「シェフェスタ」では、メインコンテンツである「シェフズキッチン」の他、食の魅力を様々な形でお伝えするコンテンツを揃えています。
1日約40店舗（平日約30店舗）が集まり、奈良県内外から来場される方々のお腹と心を満たします。

新 プレミアムイベント

全国的に注目を集める奈良グルメの代名詞であるかき氷や、行列の絶えない人気ラーメン店、老舗や若手がしのぎを削るカレー店、女性に人気のパン屋などが勢揃い。
それぞれにテーマを絞った1日限りの期間限定イベントを開催！まさに奈良の食がギュッと詰まった1日になること間違いなし！ （次ページ参照）

土日祝開催　**8店舗/日 出店予定**

シェフズ屋台

県内のレストランシェフや人気飲食店が集まり、クオリティの高い屋台メニューをご用意。和・洋・中、バリエーション豊かなメニューが楽しめるシェフェスタならではのハイクラスな屋台です。

毎日開催　**12店舗/日 出店予定**

青空ピッツァ

本格的な薪窯で焼きあげる熱々のピッツァ。人気ピッツェリアが日替わりで登場します。毎年行列の絶えない人気コーナーです。

毎日開催　**1店舗/日 出店予定**

シェフェスタマルシェ

朝採り野菜や加工食品、クラフトなど幅広いジャンルの物販が行われる賑やかなマルシェ。奈良の物産が一同に集まります。生産者と直接交流できるのも魅力のひとつ。

毎日開催　**12店舗/日 出店予定**

フードトラック

見た目もオシャレで可愛いフードトラックが集合。オリジナルメニューやランチボックスなど、テント屋台では提供できないバリエーション豊富なメニューをご用意。

毎日開催　**6店舗/日 出店予定**

6. シェフェスタの取り組み

　奈良フードフェスティバル「シェフェスタ」は、「奈良の食材を県内外の料理人や消費者に知ってもらいたい」という想いからスタートしたイベントです。規模・認知度ともに年々向上し、今では関西最大級のフードイベントとして全国から注目されるようになりました。

　「シェフェスタ」は、奈良の食の大きな見本市。

奈良県産食材のPRというテーマを生産者連携、地域産業応援、食文化の継承、フードロス解消後進人材の育成など、多方面からの切り口でアプローチし、SDG’sにも参画していきます。

7. 発信コンセプト

「モノ消費」から「コト消費」へ。
「コト消費」から「イミ消費」へ。

近年における消費傾向は、商品の所有に価値を見出す「モノ消費」から、商品やサービスを購入したことで得られる体験に価値を見出す「コト消費」へと移行してきました。そんな中、新たに注目されているのが「イミ消費」です。

画一的な商品やサービスにあふれた現代。
だからこそ、環境保全、地域貢献、他者支援、歴史・文化伝承などの『消費するイミ』が、
商品の付加価値として求められています。

奈良フードフェスティバル「シェフェスタ」は、食を切り口とした多角的な側面を持つイベントとして、多様な「イミ」を発信し、奈良の食の活性化に貢献していきます。

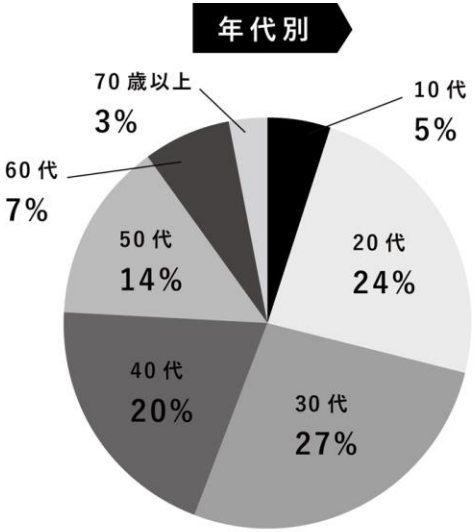
奈良フードフェスティバル「シェフェスタ」は、
食を通じて、持続可能な世界の実現を目指します。

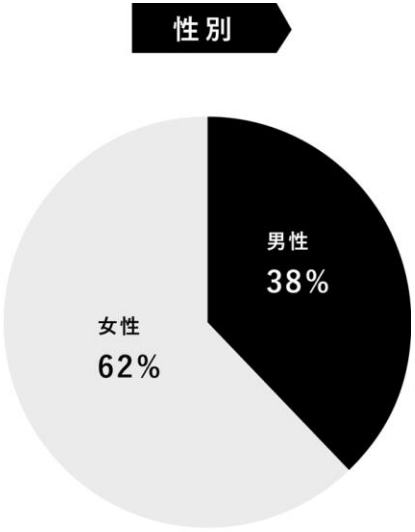
8. ターゲット

来場者層

●メイン客層
食に関心の高い若い女性（20-30代）

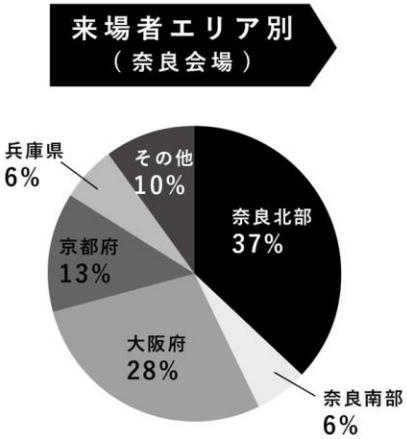
●奈良会場
地元客から観光客まで幅広く、
世代も幅広いことが特徴。
特に正倉院展に向かう途中の方々にも
多くお越しいただいている。

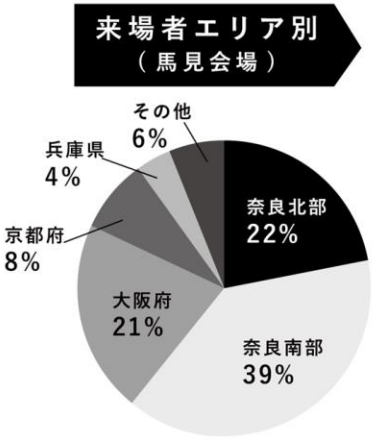




全国にPRできるイベント

奈良県を代表するメディア企業が事務局として運営することで、プレスリリースを中心に、様々なTV局、新聞社、ラジオ、雑誌などでも取り上げられています。SNSの積極活用で、県内のみならず京阪神エリアからの来場客も増加傾向にあります。





9. メディア掲載・広告活動

特色あるフードイベントとして、様々なメディアでの露出が増加

●テレビ
ABC「おはよう朝日です」「おはようコール」
NHK「ならナビ」、奈良テレビ「フライデー９」「TVN ニュース」「ゆうドキッ!」KNC「Kスタ」など

●ラジオ
FM802「TACTY IN THE MORNING」、「Ciao！MUSICA」、FM COCOLO「AFTERNOON DELIGHT」
FM大阪 ラジオCMなど多数

●雑誌
「あまから手帖」「関西ウォーカー」「るるぶ」「ぱ～ぷるmirai」、リクルート「じゃらん」「ぴあ」　他多数

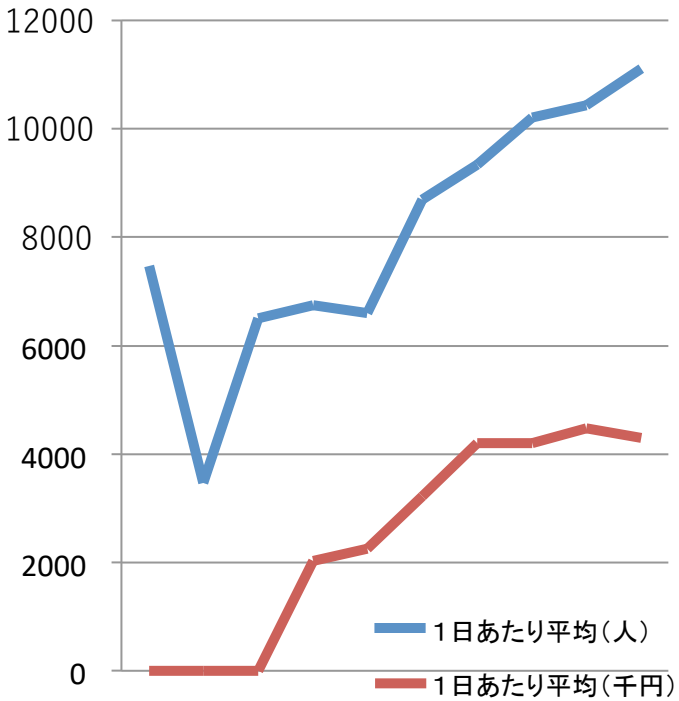
●その他
新聞各紙、JR西日本「おでかけネット」、JR西日本「電車&ウォーク」、県民だより、シティライフ、他多数

おはよう朝日

特にFacebookとInstagramなどのSNSを活用したプロモーションに力を入れ、
来場者数増加やブランディングに効果を発揮しました。
※facebook「いいね」13,699件（2023年6月現在）、インスタグラムでの来場者による投稿が8,118件（2019年調べ）

10. 数値記録データ

開催年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	**2022**
開催日数	31	39	32	28	26	26	25	17	19	17	**9**
来場者数（人）	107,600	253,800	216,000	185,000	226,000	243,000	255,300	177,400	211,100	206,400	**126,900**
1日あたり平均（人）	3,471	6,508	6,750	6,607	8,692	9,346	10,212	10,435	11,110	12,141	**14,100**
事業規模（千円）	-	-	65,000	63,000	84,000	109,540	105,207	79,193	82,231	75,046	**82,955**
1日あたり平均（円）	-	-	2,031	2,250	3,231	4,213	4,208	4,658	4,327	4,414	**9,217**



3年ぶり且つ1会場での開催にもかかわらず、
1日あたりの平均来場者数、1日あたりの平均売上で過去最高を記録。

最後に

NARA FOOD FESTIVAL 2018
C'festa

Pride of NARA

コロナ禍で大きな影響を受けた飲食店、生産者、食に関わる全ての人を元気にしたい。
アフターコロナ禍での開催だからこそ大きな社会的意義があると考えます。
インバウンド向け開催を実施する今年は、昨年度よりも大きな一歩を踏み出します。
今年度のご協賛をお願い致します。奈良の誇りをかけて挑みます。

奈良フードフェスティバル実行委員会
事務局長　椿野 唯仁